

※代理人が書くところはありません

委任状（見本）

令和〇〇年〇月〇日

委任者（本人） 住所 茨城県潮来市辻〇〇番地
氏名 潮来 太郎 拇印
生年月日 昭和〇年〇月〇日

記入した内容を本人の確認後、ぼ印を押してもらってください。

私は、次の者を代理人と定め、下記の権限を委任します。

代理人 住所 茨城県潮来市牛堀〇〇番地
氏名 牛堀 あやめ
生年月日 平成〇年〇月〇日

詳しく記入してもらってください。

委任する内容

- (例1) 潮来小太郎の本籍・続柄入り住民票抄本 1通
(例2) 潮来小太郎の転居に関する一切の件および、
マイナンバーカードの手続きに関する一切の件

代筆者 住所 茨城県潮来市牛堀〇〇番地
氏名 牛堀 次郎

(※代理人とは別の方に書いてもらってください)

代筆理由

(※自筆できない理由を詳しく書いて下さい。)

本人が手にけがをして書くことができないため代筆。

本人は現在入院中で、寝たきり状態で手が不自由なため代筆。等

*委任状は、委任する本人が黒のボールペンを使用し、直筆ですべて記載してください。(消えるボールペン不可)

*代理人の方は、身分証明書（免許証等）を持参してください。

*戸籍書類を委任するときは、申請書に本籍地番と筆頭者氏名を記載していただくため、代理人の方にわかるようにしてください。

(本籍地と筆頭者があっていないと、発行はできません。)

*転入や転居を代理人の方が行う場合、マイナンバーカードの券面の更新（4桁の暗証番号が必要）は、その場で手続きが完了します。しかし、暗証番号がわからない場合や、署名用電子証明書（6桁以上の暗証番号が必要）の手続きも行う場合は、当日にお手続きは完了いたしません。（代理人の方が申請書記入→回答書を本人の住所へ郵送→代理人の方が回答書を持参、という流れになります。）